

園芸科学科

シクラメン市を12月6日に開催 ②

シクラメン市来てね

6日 飛騨高山高生がPR



シクラメンとポインセチアをPRする（左から）雨澤さん、坂井さん、嶋瀬さん＝中日新聞高山支局で

高山市山田町の飛騨高山高校山田キャンパスで6日、恒例の「シクラメン市」が開かれる。約900鉢のシクラメン、約500鉢のポインセチアを育てた園芸科学科草花専攻の3年

生3人が中日新聞高山支局を訪れ、クリスマスや年始を彩る花々をPRした。今年2、3年計7人が栽培。花や葉がきれいに咲きそろうには、絡まった茎をほぐし「葉組み」、高温

などで変色した葉を間引く「黄葉取り」などが欠かせず、嶋瀬結也さんは「花は病気に弱いので、作業前の手洗いなども大事」と話す。

雨澤美夢さんは「一つ一つの作業を丁寧にしてきたので、ぜひ買いに来てほしい」。坂井歩愛さんは「室内に飾り、昼夜の気温差を10度以内にしてもらえれば」と長く花を楽しむコツをアドバイスした。販売は午後2～3時で、シクラメンは900円、ポインセチアは700円。車での来場は、東門からの一方通行となる。（鈴木智行）